

# 関東ふれあいの道を歩く（東京）③富士見のみち

2020年4月13日 池内淑皓

2020年（令2）3月20日（金）快晴で暖かいが北風が強い。

今、日本を含めて世界的に「コロナウイルス」による感染症が蔓延している。各イベントや集会は自粛となり、経済は停滞し始めて来た。

移動中ウイルスに感染しないように 完全装備で電車に乗った。山に入れば大丈夫だろう。



関東ふれあいの道（東京）②鳥のみち/③富士見のみち 概念図（首都圏自然歩道連絡協議会）

今回は「③富士見のみち」を歩いた



③富士見の道、陣馬高原下→陣馬山→和田峠→醍醐丸 拡大図



今日の鉄道最寄り下車駅は JR 高尾駅。

快晴で祝日のため登山者が多い、高尾駅 8:10 発のバスは登山者が多く、2 台増発で計 3 台となった



陣馬高原下バス停は、バスと人で一杯だ



バス停前は小さな集落となっていて、茶店もある



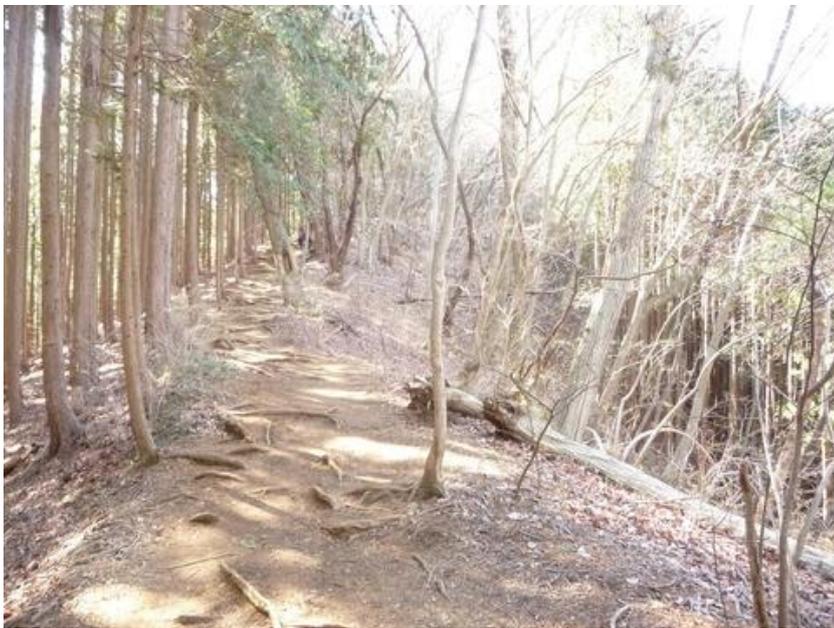
和田峠に向かう道を 20 分程歩くと、直接陣馬山に向かう新道が左に分かれる



初めのうちは緩やかに小谷沿いの林道を行くが、



陣馬山への尾根に取りつくと、急な登りが待っている



深い杉の森を抜けると雑木が混じり、緩やかな登りに変わる



陣馬山頂上直下となると、高原状の起伏に姿を変える



「陣馬山（857m）」は草原の台地、360°見晴らしが効き、特に富士山が良く見える。茶店が3軒もあり、家族連れ等多くのハイカーが展望を楽しんでいる。



頂上には 1960 年京王電鉄が白馬の像を設置し、陣馬高原のシンボルとしてハイカーの人達に親しまれている。



こんな素敵な山だから「かながわの景観 50 選」にも選ばれているし、



「関東の富士見百景」の一つにも選ばれている



富士山を見ながら茶店でビールも良いし、トン汁をすすりながら昼食もいいね



私は先を急ぐ身、15分程の休憩で和田峠に向かう。いきなり木道で急降下



「和田峠 (690m)」陣馬街道 (甲州裏街道) と称される。八王子から藤野に抜ける主要な街道、ここには茶店もある



次の目的地「醍醐丸（867m）」に向けて、標高差 100mの尾根をよじ登る



熊笹交じりの尾根に出れば、山の神もあり



里程標もしっかりあるから、迷う事無くルンルン気分で歩ける



熊笹帯を過ぎれば、また深い杉林の中を行く



醍醐丸直下で醍醐峠がある。左に下れば和田の集落で、JR 藤野駅に出る



「醍醐丸（867m）」神奈川県側は杉林で見通しが悪い



東京側は開けているが、頂上は昼でも薄暗く、醍醐丸は単なるこぶの一つだね



ここから生藤山まで約2時間、ピークを巻いたり、



岩稜の痩せ尾根を通ったりする



途中「連行峰」と言う小さなピークを越す。ここから右に柏木野バス停に行ける



「生藤山（990m）しょうとうざん」「関東ふれあいの道③富士のみち」の指定写真撮影場所、一休みするならばこの先の三国山が良い



「三国山（三国峠）」生藤山の峰続きにある、開けた台地でゆっくり休むには最適な場所だ。武蔵、相模、甲斐の県境



ここから「笹尾根」と称される快適な雑木林の尾根を、浅間峠（860m）目指して下る



「軍刀利神社（奥社）」尾根上にひっそり鎮座している。日本武尊伝承の地。麓の上野原市に本殿がある、北条の甲斐侵略の砌、氏康の軍勢により破壊された（詳細不詳）



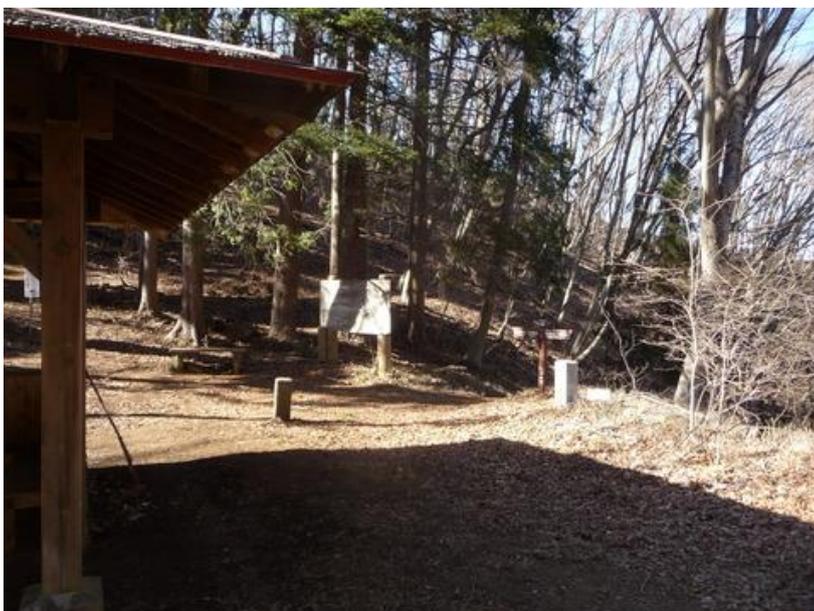
風も止み、枯葉を踏んでぶらぶら気分で歩く。至福の尾根だね



途中「熊倉山 (966m)」と云う小ピークを越えると



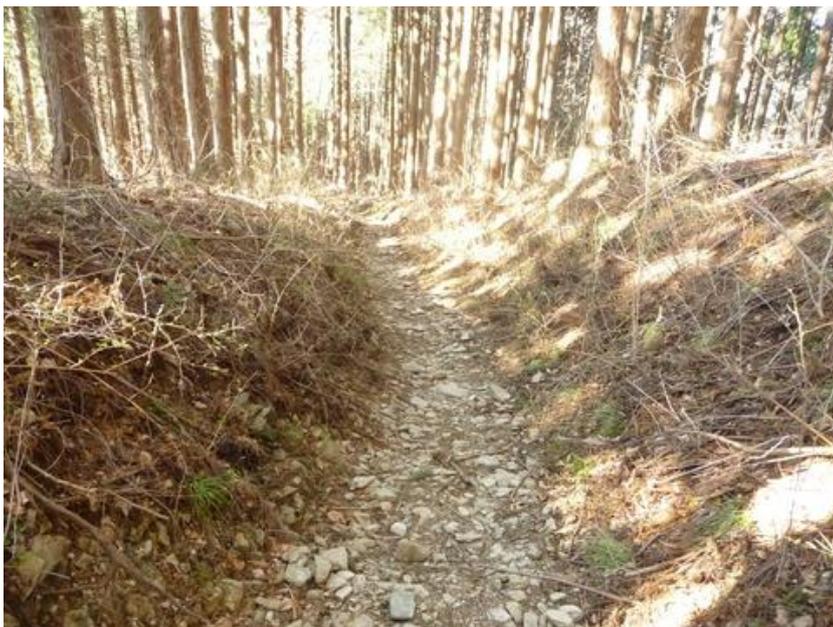
ここからはどんどん高度を下げる、ピークは巻き道で避けてゆく。  
里程標では「上川乗 2.7 k m ⇄ 12.0 陣馬高原」となっている、ゴールは近い



「浅間峠 (860m)」ここは東京檜原村から山梨県上野原に通う峠越えの里道。東屋もある



ゴールの上川乗バス停に向けて標高差 600mを一気に高度を下げる



昔から歩かれている道なのだろう、永い年月の内に凹地になった



小一時間下ると南秋川に出るから、南秋川橋で渡ると、上川乗集落に到着する



16時05分着、16時23分の武蔵五日市駅行きのバスに間に合った

[参考コースタイム] JR 高尾駅北口 (8:10) →陣馬高原下バス停 (8:45-8:50) →陣馬山 (10:15-10:30)  
→和田峠 (10:45-10:50) →(醍醐丸(昼) 10:50-11:55) →連行山 (13:00-13:05) →生藤山 (13:30  
-13:35) →熊倉山 (14:15-14:20) →浅間峠 (15:00-15:10) →上川乗バス停 (16:05-16:23 バス発)  
→武蔵五日市駅 (17:03 着)

この項完

関東ふれあいの道を歩く④歴史のみちに続く